

さくら

sakura



令和8年
春号

vol.55



ごあいさつ

春の訪れを感じる季節となりました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

園庭の整備が進み、デイサービスの窓から花や野菜が見えるようになりました。日々の中で、季節の移ろいを感じていただける環境が整いつつあります。さくらえんの周辺には桜並木もあり、満開の桜を見るたびに、新たな一年の始まりを実感いたします。

この春、EPA 介護福祉士が 4 名誕生しました。本人たちの努力に加え、先輩や周囲の職員の支えによる成果です。また、法人全体で 34 名（うち EPA 候補者 8 名）の新入職員が入社し、さくらえんには 8 名（うち EPA 候補者 2 名）を迎えました。それぞれが安心して力を発揮できるよう、育成体制を充実させていきます。

こうした育成の積み重ねの中で、今年度は管理職 4 名が昇格し、新たな体制でのスタートとなります。「人を育てること」を軸に、着実に前進していきます。

地域とのつながりを大切にしながら、これからも皆様の暮らしに寄り添い、一日一日を丁寧に積み重ねてまいります。

園長 塩田勝

法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

ようこそ！さくらえんへ —EPA18紹介—

- Q1：出身はどこですか？
- Q2：日本語で好きな言葉は？
- Q3：休みの日は何をしています？
- Q4：さくらえんの好きなところ



- A1：インドネシア ジャワ島スマラン
- A2：おもしろい
- A3：いとこと散歩
- A4：4階の屋上 見晴らしがよい

- A1：インドネシア 西スマトラ島
- A2：お花見
- A3：料理を作る（郷土料理：グライ）
- A4：春には桜がたくさん見れるところ
桜を初めてみるのでたのしみです



つながるパトン

—EPA17からEPA18へ—

- Q1：一年たって一番成長したと思うことは？
- Q2：EPA18へひとこと



ティアラ

- A1：夜勤をするようになって、早番と遅番の仕事もわかるようになりました。ご利用者のこともたくさん知ることができ、自信ができました。
- A2：まだ慣れないこともたくさんあると思うけど、わからないことは先輩に聞いて頑張ってくださいね。

ヨケ

- A1：コミュニケーションが取れるようになって、自信がついた。
- A2：仕事の内容を一つずつ覚えてください。自分から行動できるよう、がんばってください。

イマ

- A1：日本語でのおしゃべりは自信がなかったけどできるようになった。
- A2：仕事をしながら、ご利用者とすてきな思い出を作ってください。

さくらえん

新しい年のはじまり —初詣—



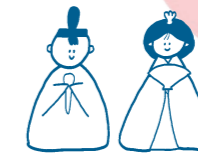
新しい年のはじまりに、初詣へ出かけました。

穏やかな空気の中、それぞれの思いを胸に手を合わせ、一年の健康と幸せを願いました。

今年も笑顔あふれる日々を大切に、安心してお過ごしいただける毎日を職員一同支えてまいります。



ひなまつりではちらし寿司、ひなあられなど桃の節句にふさわしいお食事を提供しました。行事食を通して、春の訪れを祝いました。



さくらえんのひなまつり

地域とともに —ボランティア活動日記—

さくらえんでは、多くのボランティアの方がご活躍されています。昨年冬に行われた「ぽてっとふえすていばる」では、焚火の火起こしから、焼き上がりにいたるまでボランティアの方が担当してくれました。



黄金色に輝く焼き芋は、しっとりと甘〜く、絶妙な焼き加減でした。ご利用者は、自身で下ごしらえをした焼き芋の他、ふかし芋、さつま芋入り豚汁を召し上がりました。ボランティアのみなさまは、さくらえんの園庭再生、デイサービス配膳補助、さくらんちの運営など、各方面で幅広いご助力をいただいております。

安心して過ごせる、 ショートステイのひととき

餃子づくり



ひとつひとつ包みながら、自然と会話もはずみ、にぎやかな時間となりました。

ショートステイレクリエーションカレンダー

5月7日(木)消臭ビーズ

5月20日(水)フルーツサンド

6月10日(水)抹茶パフェ

6月20日(土)ブローチ作り

7月7日(火)うちわ作り

7月23日(木)ねぎ焼き

固形石鹸づくり

好きなお花を選び、溶かした石けんの中にそっと入れて固めると、素敵な色合いのオリジナル石鹸が出来上がりました。



世代をつなぐ、笑顔の目々 さくらえんデイサービス

季節に合わせたさまざまな行事を行い、ご利用者のみなさまに喜んでいただけるよう職員が工夫を重ねながら企画しています。

12月と1月には、近隣の保育園の4～5歳児の園児たちが遊びに来てくれました。歌の披露や握手、タッチを通して和やかな時間を過ごし、ご利用者のみなさまも満面の笑顔で元氣をもらいました。

保育園だけでなく小学校との交流も行っており、世代を超えたふれあいは良い刺激となっています。また、2月には調理レクリエーションでチョコレート味のパウンドケーキを作りました。

見学は随時受け付けております。
お気軽にお問い合わせください。[担当：松原・柿崎]



さくら VOL.55



発行 社会福祉法人 徳心会
特別養護老人ホームさくらえん 広報委員会
〒180-0021 東京都武蔵野市桜堤2丁目8番31号
TEL. 0422-51-5550 FAX. 0422-51-5807

発行人 園長 塩田勝
編集人 広報委員長 小林真琴
発行日 令和8年4月15日
E-mail sakuraen@tokushinkai.jp
HP https://tokushinkai.jp/



は



春のあたたかい日差しを感じる季節になりました。
この春、さくらえんにも新しい仲間が加わり、また新しい一年が始まります。慣れない環境の中で一生懸命に頑張る姿を見ていると、こちらも初心を思い出します。

さくらえんの名前のとおり、この時期は近くの桜並木がきれいに咲きます。通勤の途中、その桜並木を通るたびに、はるまんかいだなあと感じています。

今年度も、さくらえんの日々の出来事を、この広報誌で少しずつお届けしていきたいと思っております。

総務課 小林

※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。